

群馬県立小児医療センターにて診療を受けた患者様および そのご家族の方へ

当院では研究「小児透視検査における撮影被ばくの再考と最適化」を行っております。この研究は小児透視検査における撮影被ばく量を軽減することを目的としております。この研究の対象者に該当する可能性がある方で、研究への協力を希望されない場合、あるいは協力を途中でおやめになりたい場合は2028年3月31日までに末尾に記載の問い合わせ先までご連絡ください。

【研究課題】

小児透視検査における撮影被ばくの再考と最適化
(審査番号 GCMC2025-55)

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 群馬県立小児医療センター
研究責任者 外科 西 明

この研究に利用する試料・情報は研究機関（及び委託機関）の範囲のみで利用されません。

【研究期間】

承認日～2028年3月31日

【対象となる方】

2023年1月1日から2028年3月31日の間に、群馬県立小児医療センター外科で施行される透視検査を受けられた方。

【研究の意義】

これまで外科医による透視検査では、体の中をリアルタイムで見る「透視」に加えて、習慣的にX線写真の撮影も行ってきました。写真は診断に役立ちますが、どのくらい放射線を受けているかは十分に見直されていませんでした。

特にお子さんは放射線の影響を受けやすいため、撮影回数や線量が適切かどうかを確認する必要があります。

そこで当院では、これまでの検査記録を調べ、透視と写真撮影それぞれの放射線量を確認しました。その結果、写真撮影が被ばく量に大きく影響していることがわかりました。

透視は検査に必要ですが、写真撮影は見直す余地があると考え、外科と放射線部門で話し合い、撮影回数を適切に抑える新しい検査のルールを作成しました。

【研究の目的】

今回の研究では、この新しいルールを実際に導入し、写真撮影の回数を見直すことで、

検査全体の放射線量をどの程度減らせるかを前向きに検証します。私たちは、この取り組みが小児患者さんの放射線被ばくをできるだけ少なくし、より安全で安心な画像検査につながることを期待しています。

【研究の方法】

外科・放射線科・放射線部門で話し合い、検査で受ける放射線をできるだけ減らすための新しいルールを作りました。

主な内容は、

- ・原則としてX線写真は撮らず、動画で記録する
- ・逆流の確認などのために不要な写真撮影は行わない
- ・ただし、手術後の評価など必要な場合は適切に撮影する
- ・濃すぎる造影剤は使わない
- ・撮影する範囲はできるだけ狭くする

というものです。

新しいルールの前後で、放射線量や撮影回数などを比較し、どのくらい被ばくを減らせたかを調べます。また、診断の正確さが保たれているかも確認します。

この研究は、群馬県立小児医療センターの研究担当医師が行い、倫理委員会の承認と病院長の許可を得て実施します。

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される試料や情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。

収集した試料やデータ等は、氏名・患者ID等の個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにします（このことを匿名化といいます）。匿名化した上で、研究責任者のみ使用できるインターネットに接続されていないパスワードロックをかけたパソコン、鍵のかかるロッカーで厳重に保管します。ただし、必要な場合には、当研究室においてこの符号を元の氏名等に戻す操作を行うこともできます。

この研究のためにご自分（あるいはご家族）の試料やデータを使用してほしくない場合は主治医にお伝えいただくか、下記の問い合わせ先に 年 月 日までにご連絡ください。研究に参加いただけない場合でも、将来にわたって不利益が生じることはありません。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究の成果は、あなたの氏名等の個人情報が明らかにならないようにした上で、学会発表や学術雑誌で公表します。

研究で得られた研究対象者の試料やデータを本研究以外の目的以外で使用する場合は、必要に応じて別途対象となる方に改めて御説明します。

収集した試料やデータは厳重な管理のもと保管します。試料の保管期間は当該研究の終了報告から 5年間（論文発表後は5年間）です。また、データの保管期間は、研究終了後10年間です。保管期間終了後には、試料は、滅菌処理をした後に廃棄します。また、データは、シュレッダー処理及びデータ削除することで廃棄します。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示いたしますので下記までご連絡ください。

本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。

尚、あなたへの謝金はございません。

この研究について、わからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

2026年3月

【問い合わせ先】連絡担当者：西 明
〒377-8577 群馬県渋川市北橘町下箱田 779 番地
群馬県立小児医療センター 一般外科
電話：0279-52-3551